

専修大・平井ゼミ×小田急エージェンシー「わかものがかり」の产学連携 アプリを使ってジオラマ内に隠れたキャラクターを探す 『ロマンスカーミュージアムでかくれんぼ』を開催

～若者を呼び込む企画の提案から実行まで協働～

専修大学(所在地:東京都千代田区、学長:馬場杉夫、以下本学)文学部ジャーナリズム学科・平井信太郎ゼミナールは、広告会社の株式会社小田急エージェンシー(所在地:東京都新宿区、取締役社長:山口淳、以下小田急エージェンシー)の社内プロジェクト「わかものがかり」と協働し、神奈川県海老名市にある小田急電鉄の鉄道博物館「ロマンスカーミュージアム」において、本学学生が考案したイベント『ロマンスカーミュージアムでかくれんぼ』を開催します。

平井ゼミでは、広告が社会に与える影響について理論と実践の両面から学んでおり、2025年度より「わかものがかり」に参加。「わかものがかり」は、広告や企画づくりに关心のある学生と小田急エージェンシーが協働して企業・地域が抱えるさまざまな課題解決することで、小田急フィールドへ新たな風を吹き込む未来アクション創造を目指すプロジェクトです。

平井ゼミ生25人に与えられたミッションは、ロマンスカーミュージアムに若者を呼び込むための企画提案。小田急エージェンシーご協力の下、ロマンスカーミュージアムを実際に訪れ、実地調査で得た情報を分析・検討し企画としてまとめていきました。そして、ロマンスカーミュージアムの運営スタッフへプレゼンテーションを行い、その中で採用された施策が今回実施するイベント『ロマンスカーミュージアムでかくれんぼ』です。



▲ミュージアム実施調査



▲小田急エージェンシーの社員を交えて企画立案

『ロマンスカーミュージアムでかくれんぼ』は、ロマンスカーミュージアム2階のジオラマパーク内の5か所に隠れたキャラクターを、参加者のスマートフォンのアプリ「ポケット学芸員®」で音声を聞きながら探し当てる参加型イベントです。パーク内には5人のキャラクターが隠れており、検索時に聞く「ヒント編」と発見時に聞く「解答編」の2種類の音声コンテンツを通じて、小田急沿線のスポットの豆知識を楽しく学べる工夫を施しています。

■「ロマンスカーミュージアムでかくれんぼ」開催概要

開催期間：2026年1月31日(土)～2月23日(月・祝)

開催場所：ロマンスカーミュージアム内2階ジオラマパーク(小田急線海老名駅隣接)

参加費：無料(入館料のみ)

体験フロー：①音声コンテンツを聞くためのアプリ「ポケット学芸員®」※をダウンロード。

②ロマンスカーミュージアム2階「ジオラマパーク」入口に掲示された5種類の番号を入力し、「ヒント編」の音声を再生。

③音声のヒントを手がかりに、ジオラマ内を巡り、隠れているキャラクターを探す。

④キャラクターを見つけた後、その近くに掲示された番号を入力し「解答編」の音声を再生。

キャラクターはジオラマ内の5か所に配置されており、各音声を通じて、小田急線沿線のスポットに関する豆知識を学ぶことができます。

※ポケット学芸員®…博物館や美術館の展示解説をスマートフォンで楽しむことができる無料のアプリ。

ユーザーは、展示物に付された番号を入力することで、テキスト、音声、画像、動画などの詳細情報を得ることができます。

■株式会社小田急エージェンシープロジェクト「わかものがかり」について



小田急エージェンシーの中に立ち上がった、「ワカモノ(大学生)だけで構成された架空の部署」をコンセプトとしたコミュニティ。若者集客に課題をお持ちの企業向けに、ワカモノ自身の感性を活かしたプログラムを提供。インサイトを深堀するインタビュー・ワークショップからメニュー開発、SNS運用等、クライアントの課題に合わせて最適な提案を行っています。

わかものがかり HP: <https://www.odakyu-ag.co.jp/wakamonogakari/>